

令和4年3月議会の補正予算について

令和4年2月8日

補正予算の特徴

- ◎一般会計補正予算（第15号）
 - * 国の補正予算に伴う事業採択による事業費の増額
 - * 将来予測される支出に備えた基金積立
 - * 国庫補助金「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の計上に伴う新型コロナウイルス感染症対策に係る事業費の財源更正
 - * その他、実績見込みにもとづく歳入・歳出予算の整理 等

および 特別会計 6事業、企業会計 2事業 の補正予算

補正予算の規模（→ 詳細：資料1 補正予算総括表）

	(補正額)
一般会計（第15号）	2億9,113万3千円
特別会計・企業会計	889万1千円
計	3億 2万4千円

補正予算の主な事業

◎ 命を守ることが最優先

- ◆ 地域医療・介護総合確保基金事業補助金（介護高齢課） 6,139万円
県補助金を活用し、地域密着型サービス事業所を開設する事業者に対して、施設開設に伴う整備費及び備品購入費、人件費等の補助金を交付し、サービス提供体制拡充を図る。

◎ こどもを3人育てられるまち

- ◆ 児童通所支援給付事業費（子ども総合センター） 1,371万5千円
国補助金を活用し、重症心身障害児、医療的ケア児を受け入れる児童通所支援事業所を開設する事業者に対して、整備費に係る国庫補助基準額54,900千円の1/4に相当する額について市から補助金を交付し、重症心身障害児等の支援体制拡充を図る。

- ◆ **学校保健特別対策事業費（小学校費・中学校費）（教育総務課）** 4,320 万円
 国の補正予算に伴い実施される「学校等における感染症対策等支援事業」を活用し、市立小中学校の感染予防の強化、子どもたちの学習保障支援を実施するための経費を計上する。

◎ 地理的優位性を活かした元気なまち

- ◆ **道路ストック対策事業費（土木課）** 4,200 万円
 市道坂井多度線・桑部志知線等道路改良工事について、国の補正予算に伴う事業採択により事業進捗を図るため、事業費を増額する。
- ◆ **桑部播磨線（土木課）** 833 万 3 千円
 事業主体である三重県が事業進捗のため、社会資本整備総合交付金の補正要求を行うこととしたため、事業費を増額する。

◎ 桑名をまちごと「ブランド」に

- ◆ **湛水防除事業費（農林水産課）** 2,705 万円
 国の補正予算に伴う事業採択により、松蔭・七取排水機場の湛水防除に係る施設更新の事業計画書と稗田地区の排水施設整備に係る事業計画書を作成する。また、県営事業の長島中部地区県営湛水防除事業の事業進捗に合わせて事業費を増額する。
- ◆ **ため池等整備事業費（農林水産課）** 2,250 万円
 国の補正予算に伴う事業採択により、目細・駒ヶ谷ため池の更新に係る事業計画書作成、けかつ谷・ごんべい・大谷ため池の耐震等調査を実施する。また、県営事業の蛸塚大ため池改修工事の事業進捗に合わせて事業費を増額する。

◎ 納税者の視点で次の世代に責任ある財政に

- ◆ **基金への積み立て（積み立てる主な基金）**
 将来予測される支出に備え、各基金へ積み立てる。
 1. **財政調整基金積立金（財政課 等）** 11 億 194 万 7 千円
 ・地方財政法第7条に基づく決算剰余金の積み立て 11 億 285 万円 等
 2. **子ども応援基金積立金（子ども未来課）** 5 億 1,513 万 7 千円
 ・子ども及び子育ての支援をする事業に要する経費の財源に充てるため、子ども応援基金を設置し、ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の使い道として「こどもを3人育てられるまち」を選択された寄附等について、当該基金に積み立てる。

3. ゼロカーボン基金積立金（グリーン資産創造課） 1,000 万円

- ・持続可能な脱炭素社会づくりの推進を目的とした取組みに要する経費の財源に充てるため、ゼロカーボン基金を設置し、ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の使い道として『桑名市ゼロカーボンシティ宣言』の実現に向けた取組み」を選択された寄附を一部財源として、当該基金に積み立てる。

◎ その他

◆ 歳入予算の計上

1. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（政策創造課）

5億5,334万6千円

- ・国庫補助金「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の交付決定に伴い予算計上し、既に市独自の基金等を活用して事業実施している新型コロナウイルス感染症対策事業に係る事業費について財源更正する。